

第3回 三倉小学校・天方小学校・森小学校統合準備会

日時：令和2年8月26日（水）午後7時00分～

会場：森町文化会館 小ホール

1 開会

2 学校教育課長あいさつ

3 分野ごとの検討（全体で説明した後、グループに分かれて検討）

（1）教育分野

【事務局の提案に対して、意見等をいただきたい項目】

・ 警報発令時・解除時の対応 ……P3

・ 学校指定用品の取り扱い ……P5

【検討していただきたい項目】

・ 放課後の過ごし方 ……P7

（2）通学分野

【検討していただきたい項目】

・ 通学時の安全確保 ……P10

・ 特別な日課への対応 ……P14

4 全体会議

5 連絡事項等

次回統合準備会の予定

日時：令和2年10月28日（水）午後7時00分～

会場：森町文化会館 小ホール

6 閉会

第2回統合準備会での意見・質問

教育分野

① 警報発令時・解除時の対応

下校・降園時のところで「地区責任者に引き渡し」とあるが、現実行っていない。今回の改正に合わせて修正してほしい。	「地区責任者に引き渡し」という取り扱いがないことを全幼稚園・小中学校に確認できたので、削除する。
8時30分に解除になって登校するときの方法は？	バスについては、大河内線が8:56下島発、吉川線が9:26落合発、秋葉線が9:27森林組合前があるので、いずれかを利用することになる。
解除になっても土砂崩れの恐れがある箇所もあると思うが、その場合の対応は？	危険箇所がある場合は、この基準にかかわらず、安全を最優先して保護者の判断で自宅待機等をしていただくことになる。
今は出ていないが、今後出る予定という予報があるが、その場合の対応は？	中学校区で相談のうえ個別に対応することも考えられる。
今は、1つでも警報が出ていれば待機となっているが、警報2つ以上にしたらどうか？	森町の地理的条件を考慮し、児童生徒の安全を第一に考えて現在の基準となっている。森町全体の基準については、今後検討していく。

② 学校指定用品の取り扱い

示された案に一部修正あり。よていちは天方小も○(支給)、水泳帽子や横断バッグについてはどうか？	水泳帽子は支給対象とする。横断バッグは、指定ではないため、支給対象外とする。
中学が統合して、学校が始まってから急に言われて困ったことがあった。後で新たに用意するものがないようにしてほしい。	統合後に新たに用意するものがないように再度確認する。

③ 放課後の過ごし方

週1回水曜日に実施するのが良いのではという意見であった。	毎週水曜日の実施を提案する。
場所は、旧泉陽中とか天方小が良いのではという意見であった。	天方小での実施を提案する。
どんな形でやれるのかシミュレーションをして、それを示してほしい。	9ページのとおり、実施方法(案)を提案する。
低学年の子が安全に帰れるか不安。バス停までの見届けがあったら安心。	どのような対応が可能か検討していく。
どこに設置するのか示されていないと利用するかどうか答えられない。場所によっては使えないこともある。	9ページのとおり、実施方法(案)を提案する。
学校が終わり、子供教室に移動する時にけがをした場合、保険が適用されるか。また、下校して待機しているときのけがは保険適用か？	当該児童が子供教室の利用することやその経路を学校が把握している場合は、学校のスポーツ振興センター災害共済の対象となる。バスの待機場所も同様に対象となる。
学校が始まって子供の様子を見て決めたいので今決めるのは難しい。	場所や実施方法の案を確認したうえで、参加の検討をお願いしたい。
児童館的な機能をもった待機場所があるといい。	定期的に体験活動を取り入れることを予定している。

その他

三倉小学校では現在「暗唱」を盛んに行っている。卒業した子供から大変役に立っていると聞いている。森小学校でも取り入れてほしい。	先日授業を見学したら、「平家物語」を暗唱しており、取り組みはしている。良いことは取り入れていきたい。
泉陽中の敷地内に草が生い茂っている。建物の管理はどのようになっているのか。	草刈りの予算は計上してあるので、特に隣接地に迷惑にならないよう草刈り等行っていく。

通学分野

① 令和3年のバス運行

現在バスの定員が9人、大河内線14人となっている。密になる心配がある。	感染予防対策を行ったうえで運行する。
現在、森林組合バス停から「秋葉線」「大河内線」のいずれにも乗れる中学生がいるが、どちらかに決めてもらった方がいいのでは。	引き続き検討する。
下校時、帰る時間帯によっては予約が必要になる。ばらばらに予約するのではなく、計画的に一括予約した方がお互いにいいのでは。	学校で予約をする方向で検討する。
乗り換えの仕方や乗り方の練習機会を設けてほしい。	バスの乗り方教室や交流学习等でバスを利用するなど、練習機会を設けることを検討する。
ルートについては、良い。	

② 通学時の安全確保

森林組合バス停での乗り換えが心配	どのような方法が可能か検討していく。
学校が始まる前(統合前)に練習してほしい。	バスの乗り方教室や交流学习等でバスを利用するなど、練習機会を設けることを検討する。
町営バス遠州森町バス停の待合場所に雨よけがほしい。	待合場所及び乗降場所について検討する。
森小正門付近の危険箇所が心配である。スクールゾーンを設けたり、制限速度40kmを30kmに変えたりするよう働きかけをお願いしたい。	現在も30km規制となっている。その他にどのような対応が可能か検討していく。
秋葉バスのロータリーを大河内線も使用できないか。	協議をしたがバス乗り入れは困難。待合場所の利用は可能。
PTAの街頭指導を行うということであるが、三倉・天方地区から森まで行くのは大変なので、地域での指導でもいいことにしてもらいたい。	PTA分野にて検討する。
バスを乗り過ごした場合等に対応するため、子供に携帯電話を持たせたい。児童全員に許可を出してほしい。	学校にて検討する。

③ 特別な日課への対応

特別日課の日の対応について来年度の日課を組むときに考慮してほしい。	学校にて検討する。
午前で終業の場合、帰宅するのがお昼過ぎになる。三倉小学校でもそのようなときは、おにぎりを食べてからバスに乗るようにしている。そのような対応もあるが、バスの時刻の変更も検討してほしい。	秋葉バスの時刻については変更ができないことを確認している。個別の対応をお願いしたい。
帰りのバスが16時24分の場合、冬場は暗い。1本前の15時39分に乗れるといい。遅くなるのを防ぐための日課を検討してほしい。	学校にて検討する。

その他

森中学校入口バス停に時計がないため時刻がわからず、バスに乗り遅れたと勘違いしたことがあった。時計を設置するか、携帯を持っているといいと思った。	時計の設置を検討する。携帯電話については、森小と森中で検討する。
バス停で待っている三倉小出身の森中の生徒を見かけたが、部活で疲れたのか地面に座ったり、宿題をやったりしていた。ベンチがあるといいと感じた。	森中学校入口バス停にベンチを設置する。

(1) 教育分野『警報発令時・解除時の対応』

現行

警報発令時・解除時の対応基準について、森小学校の内容を三倉小学校・天方小学校に合わせて変更する。

暴風・大雨・洪水警報、特別警報等発表時及び解除時の対応基準

令和2年4月1日から実施

時	状 況	対 応 基 準 の 内 容	留 意 事 項
登 校 ・ 登 園	(1) 午前6時30分の時点で暴風、大雨、洪水警報(以下、警報)のうち一つ以上発表されている。または特別警報が発表されている場合	○ 自宅待機	・ 森町内の同報無線で自宅待機の放送を行う。 ・ 保護者との連絡を密にすることで、安全を最優先して実施する。
	(2) 午前8時30分までに警報または特別警報が解除された場合	○ 登校・登園	
	(3) 午前8時30分までに警報または特別警報が解除されなかった場合	○ 森中学校・三倉小学校・天方小学校は原則として休校 ○ 全幼稚園は休園 ○ 旭が丘中学校区・森小学校は引き続き自宅待機	
	(4) 午前11時までに警報または特別警報が解除されなかった場合	○ 旭が丘中学校区・森小学校は原則として休校	
	(5) 午前11時までに警報または特別警報が解除された場合	○ 旭が丘中学校区・森小学校は登校	
在 校 ・ 在 園	登校後、警報または特別警報が発表された場合	○ 平常通りの授業・保育	・ 学校・園で待機し、安全確保を徹底する。
下 校 ・ 降 園	(1) 台風の進路等により、警報または特別警報が出されると予想される場合	○ 早めに下校・降園	・ 通学路の安全を確認後、下校させる。
	(2) 終業時刻以前に、警報または特別警報が解除された場合	○ 平常通り下校・降園	・ 通学路の安全を確認後、下校させる。
	(3) 終業時刻以降も、警報または特別警報が解除されない場合	○ 学校待機 ・ 状況を見て保護者へ引き渡し ・ 職員の引率による集団下校 ・ 地区責任者に引き渡し	・ 保護者との連絡を密にすることで、安全を最優先して実施する。

※ 大規模停電により電話やメールが利用できない場合は、教育委員会が校長会と対応を協議して決定し、同報無線で放送する。

※ 大雨・土砂災害警戒情報等発表時及び解除時の対応については、令和元年に園・校ごとに策定した「避難確保計画」に基づいた行動をする。

※ 着色部分が変更のある箇所

暴風・大雨・洪水警報、特別警報等発表時及び解除時の対応基準

令和3年4月1日から実施

時	状 況	対 応 基 準 の 内 容	留 意 事 項
登 校 ・ 登 園	(1) 午前6時30分の時点で暴風、大雨、洪水警報(以下、警報)のうち一つ以上発表されている。または特別警報が発表されている場合	○ 自宅待機	・ 森町内の同報無線で自宅待機の放送を行う。 ・ 保護者との連絡を密にすることで、安全を最優先して実施する。
	(2) 午前8時30分までに警報または特別警報が解除された場合	○ 登校・登園	
	(3) 午前8時30分までに警報または特別警報が解除されなかった場合	○ 森中学校区は原則として休校 ○ 全幼稚園は休園 ○ 旭が丘中学校区は引き続き自宅待機	
	(4) 午前11時までに警報または特別警報が解除されなかった場合	○ 旭が丘中学校区は原則として休校	
	(5) 午前11時までに警報または特別警報が解除された場合	○ 旭が丘中学校区は登校	
在 校 ・ 在 園	登校後、警報または特別警報が発表された場合	○ 平常通りの授業・保育	・ 学校・園で待機し、安全確保を徹底する。
下 校 ・ 降 園	(1) 台風の進路等により、警報または特別警報が出されると予想される場合	○ 早めに下校・降園	・ 通学路の安全を確認後、下校させる。
	(2) 終業時刻以前に、警報または特別警報が解除された場合	○ 平常通り下校・降園	・ 通学路の安全を確認後、下校させる。
	(3) 終業時刻以降も、警報または特別警報が解除されない場合	○ 学校待機 ・ 状況を見て保護者へ引き渡し ・ 職員の引率による集団下校	・ 保護者との連絡を密にすることで、安全を最優先して実施する。

※ 大規模停電により電話やメールが利用できない場合は、教育委員会が校長会と対応を協議して決定し、同報無線で放送する。

※ 大雨・土砂災害警戒情報等発表時及び解除時の対応については、令和元年に園・校ごとに策定した「避難確保計画」に基づいた行動をする。

(1)教育分野『学校指定用品の取り扱い』

小学校統合に伴い、新たに購入する必要がある学校用品について、令和2年度の三倉小・天方小の1年生から5年生を対象として、学校生活用品一覧及び学校選定学習用品一覧の○印が付いた用品を町から支給するものとします。

なお、『対象外』『共通』の用品については、買い換えの必要がないため、支給対象外とします。

学校生活用品一覧

品名	学校名	天方小	三倉小
半袖体操シャツ		○	○
クォーターパンツ		○	○
個人フロッキーネーム（体操服用名札）		○	○
上靴（体育館シューズと兼ねる）		○	○
通学・グラウンド用シューズ		対象外	対象外
赤白体操帽子		対象外	対象外
体操服袋（指定なし）		対象外	対象外
水泳帽子（1・4年赤色、2・5年黄色、3・6年青色）		○	○
横断バック → 任意のため自由購入		対象外	対象外
給食袋（指定なし）		対象外	対象外
給食用ふきん→個別にトレイを用意するため不要			
		32人	12人

学校選定学習用品一覧

品名	学校名	天方小	三倉小
明るい声で	学校版	○	○
ボンドタッチラミネート		○	共通
じゅう帳		共通	○
よていちょう (B5)		○	○
硬筆書写用三角鉛筆 (4B)		共通	○
下敷き (B5)		○	○
工作用ビニールシート 60×80 (青チェック柄)		○	○
マグネット見出し (黄)		○	共通
名入り名札 (10枚1組)		○	○
生活科バッグクリア		共通	○
さんすうぼっくす	磐周版	共通	共通
ひらがなすうじ帳			
おどろぐ箱			
れんらく袋			
クリアファイル			
サクラクレパス ソフトケース入り			
アラビックのり L型			
こくご帳			
さんすう帳			
れんらく帳			
三菱赤青鉛筆			
サクラかきかたペン			
パワフルネームペン			
クーピーペンシル			
直線定規			
消しゴム			
支給対象人数		32人	12人

(1) 教育分野『放課後の過ごし方』

三倉小・天方小保護者の意見・要望に対する対応

1. 森小学校内のバスの待機場所について

意見・要望	回 答
放課後安全に過ごすためにも何かあってはいけないので、保険関係の対応をお願いします。	待機場所については、学校のスポーツ振興センター災害共済の対象となります。
バスに間に合うように行動できない子は誰がフォローするのか。	支援員を配置する予定です。
低学年が1人で正しく乗車できるか不安なので、バス停まで支援員に同行してもらいたい。	待機場所利用の有無を含め、どのような方法が可能か検討します。
バスの乗車時刻までの待機ならば、保護者のお迎えの待機も有りとしてもらいたい。	想定される状況を把握したうえで、学校と協議しながら運用について検討します。
低学年は宿題がすぐ終わってしまうので、トランプ、しょうぎ、オセロ等のゲームがあるとうれしい。	現在放課後子供教室で使用しているものを引き続き使用したいと考えています。
図書館の利用等。	待機場所に、森町立図書館の団体貸出を利用して図書を設置することを考えてます。
可能ならば、グラウンドの使用もお願いしたい。 (待ち時間が非常に長い日)	高学年が授業を行っている時間帯は、グラウンドの使用はできません。高学年の下校時刻以降で待ち時間が長くなる日は限られるため、現時点でグラウンドの使用は考えていません。
下校時刻等の連絡ノートが必要。	現在放課後子供教室を利用している保護者に配布している終業時刻表を来年度も配布する予定です。終業時刻を確認のうえ、バスの乗車時刻、待機場所利用の有無を保護者から連絡していただきたいと考えています。ノートの確認方法等は学校も交えて検討します。
その日に乗車するバスの時刻が分かるようなネームプレートが子供がそれぞれ持つのはどうか。	連絡ノートを活用しながら、各児童のバスの乗車時刻の表示方法をどのようにするのがいいか今後検討していきます。

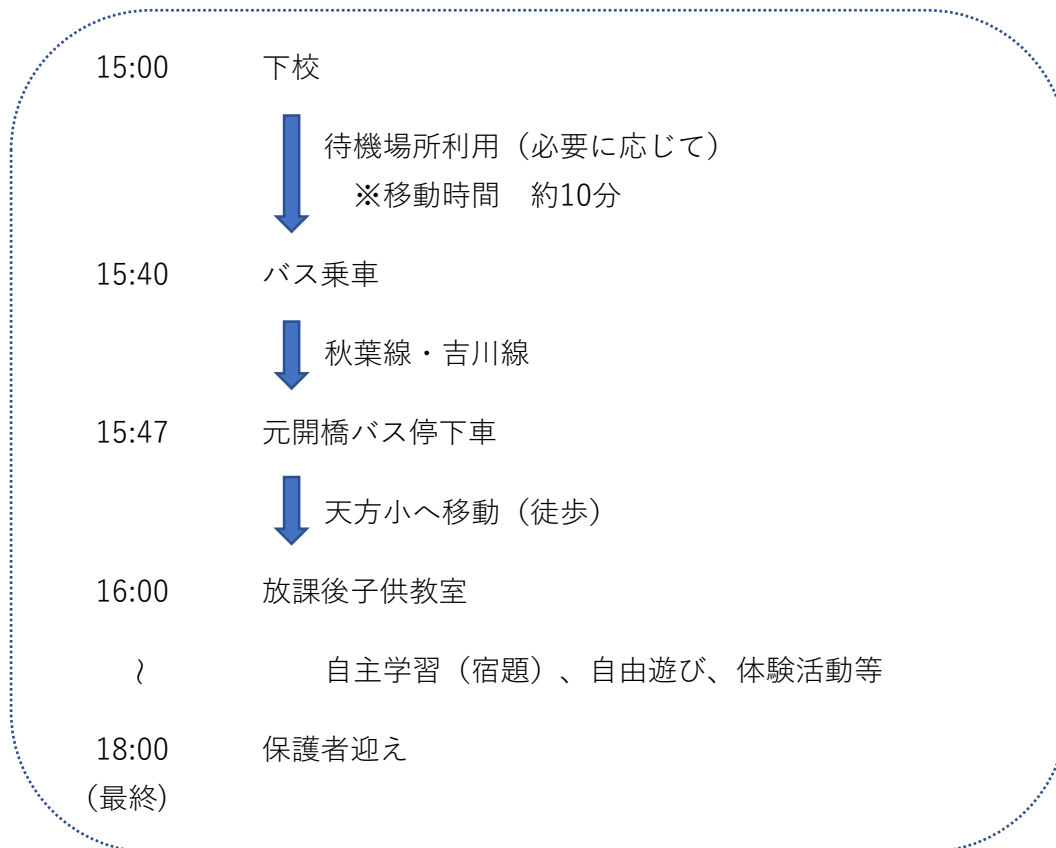
2. 放課後子供教室について

意見・要望	回 答
バスの時刻や乗車時間を考えると、三倉に戻ってきて遊べる時間は実質長くても1時間弱。利用したくてもできるのか、季節、設置場所の検討が必要。	次ページの放課後子供教室の実施方法（案）を参照してください。
週1回水曜日の利用は子供の様子を見ながら決めたい。（新しい環境で疲れてしまうかもしれない）	実施方法（案）のとおり、三倉・天方合同実施であれば参加児童がある程度見込めるため、学校に慣れてからの参加で構いません。ただし、保険に加入する必要があるため、詳細決定後、今年度末までに参加の有無を確認する予定です。 ※追加申込みを可とします。
三倉地区での開催は、黒田地区児童が一度奥まで行くことになるので難しいか。泉陽中などで行うのはどうか。	実施方法（案）のとおり、現天方小学校での実施を提案します。
天方と三倉の合同実施もよい。	合同での実施を提案します。
天方小で放課後子供教室を行う場合、元開橋バス停から子供たちだけで移動するのは心配です。	低学年の児童がバス停から安全に移動できるようになるまでの期間において、放課後子供教室のスタッフが元開橋バス停で待機し同行することを検討します。
移動児童館を放課後子供教室に重ねてもらいたい。（魅力的な内容であれば参加させたい）	実施方法(案)のとおり、月1回程度、移動児童館で行っているような体験活動を取り入れる予定です。

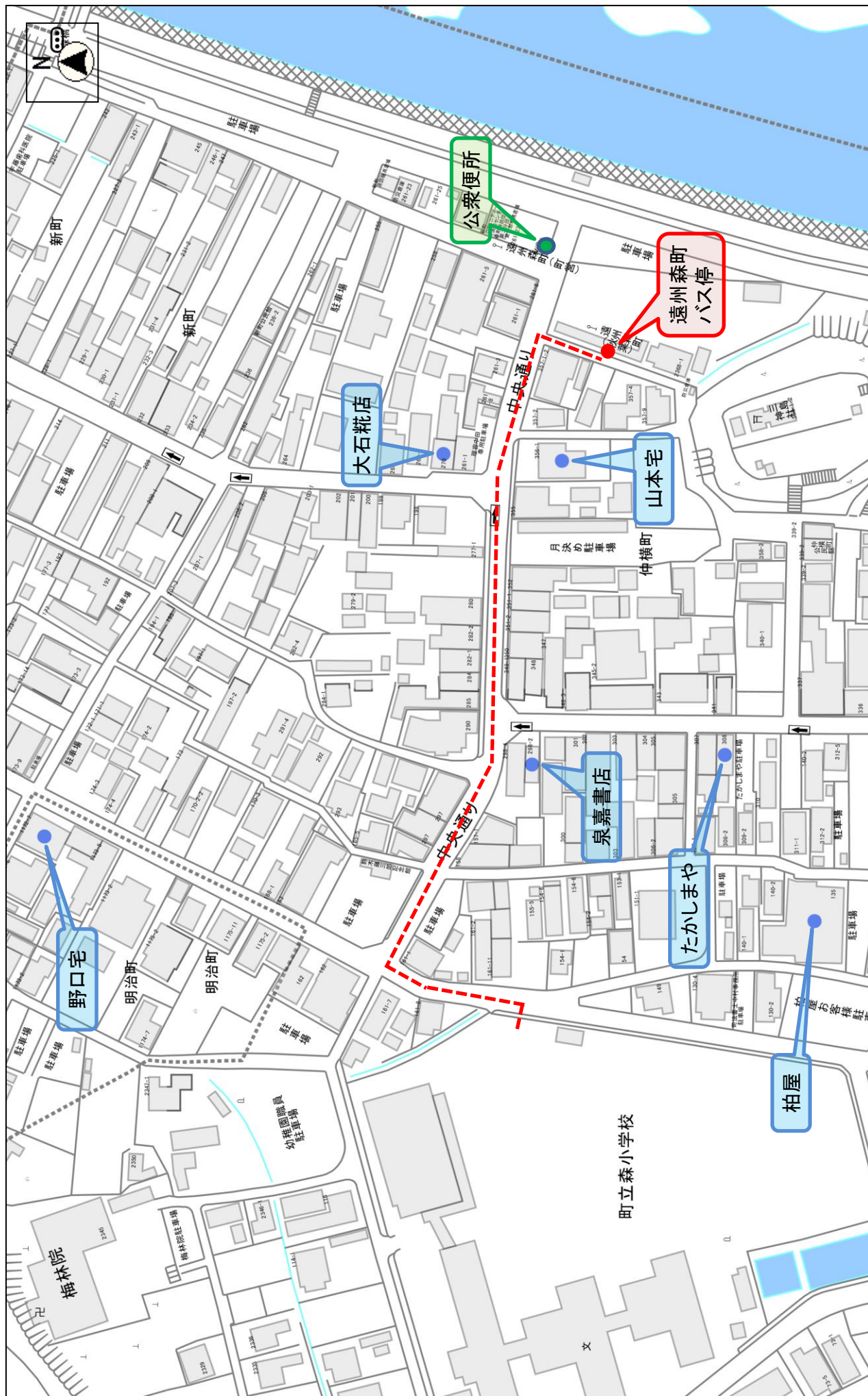
※待機場所、放課後子供教室のいずれについても、運用開始後、状況を見ながらその都度見直しを行っていきたいと考えています。

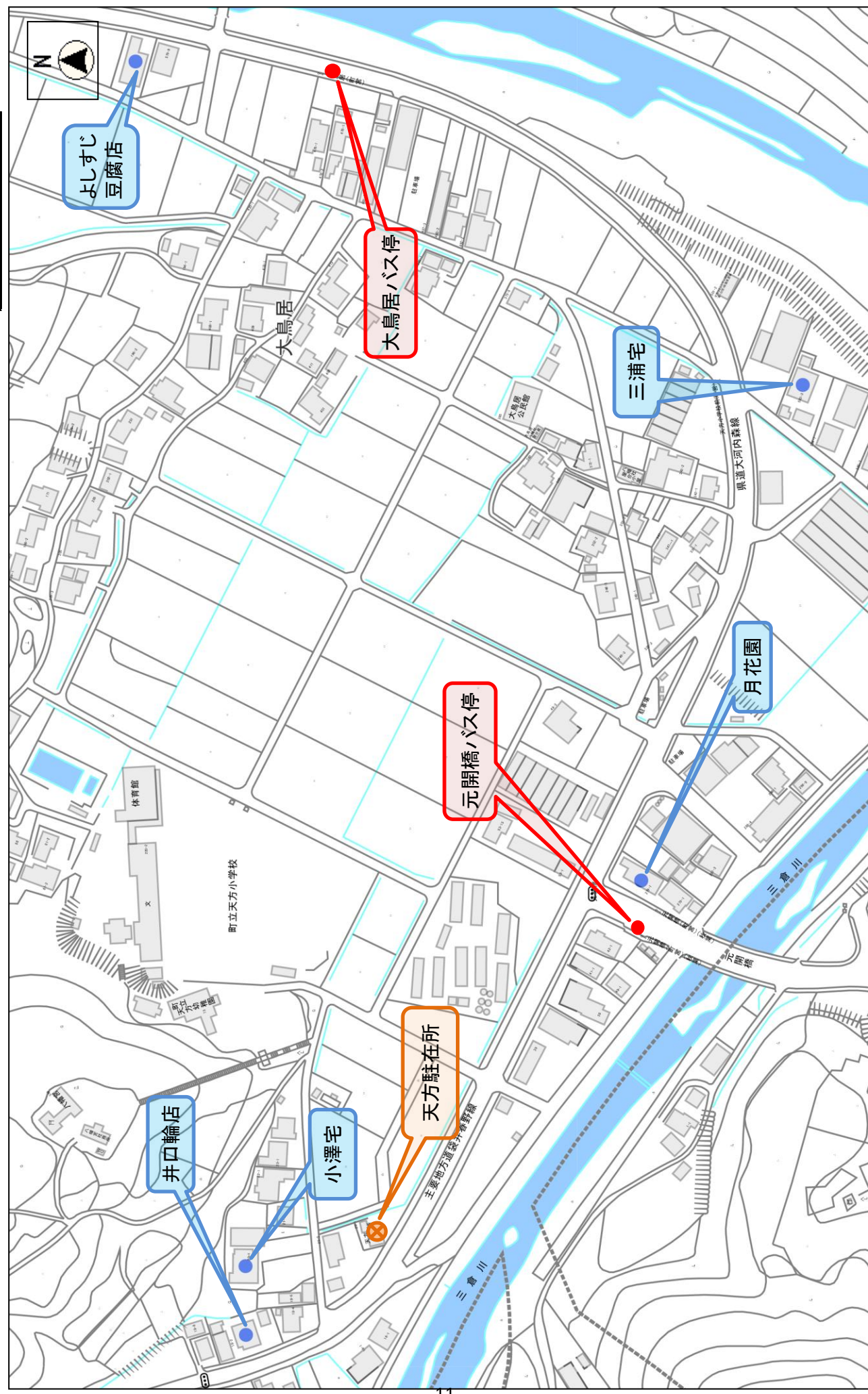
放課後子供教室の実施方法（案）

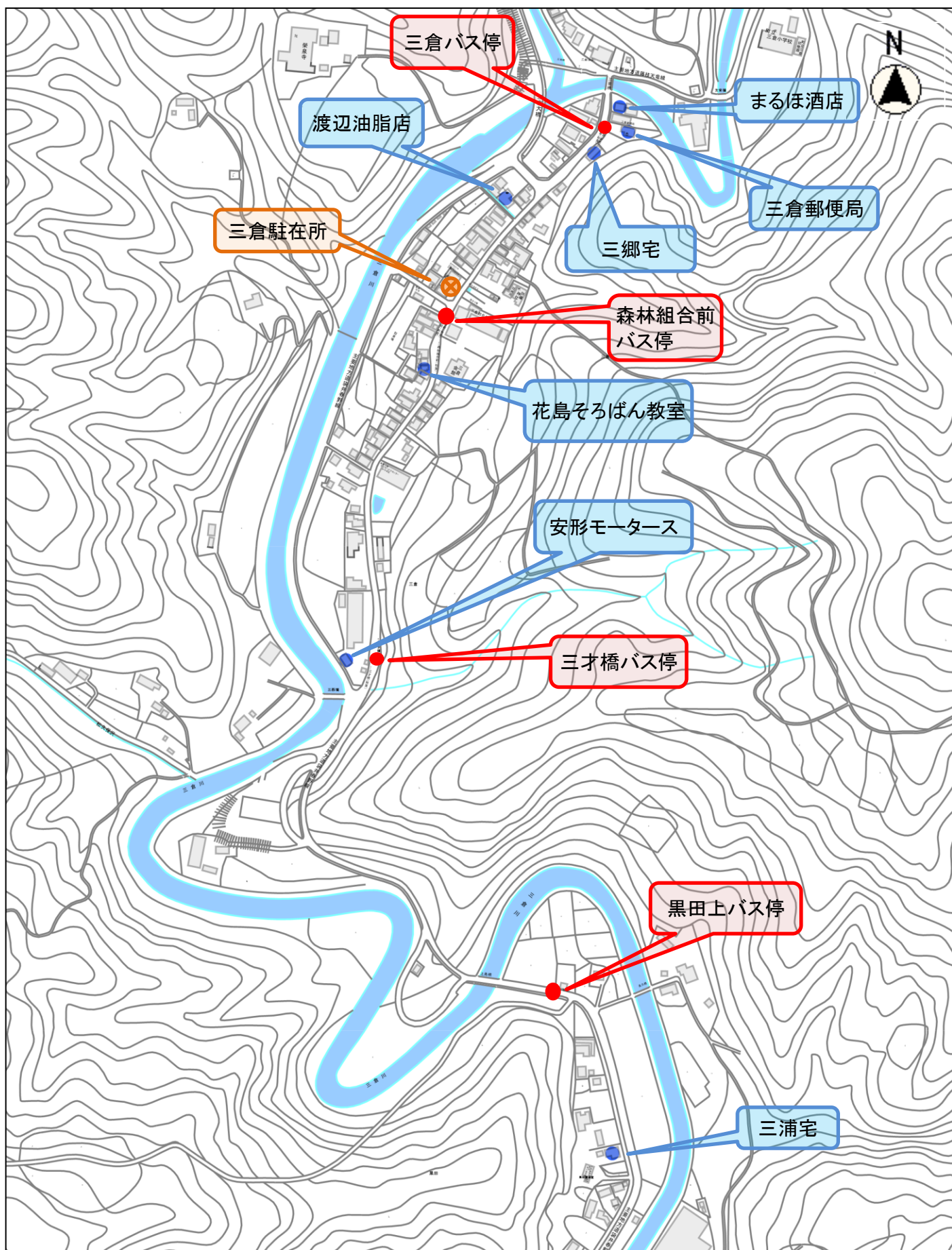
- ① 実 施 場 所 現天方小学校（空き教室・体育館）
- ② 実 施 日 毎週水曜日
- ③ 対 象 者 三倉・天方地区全児童のうち希望者
- ④ 活 動 内 容 自主学習（宿題）、自由遊び、体験活動等
- ⑤ タイムテーブル ※令和２年度の日課で作成



- ⑥ そ の 他 月１回程度、地域の方等の協力を得て移動児童館で行っているような体験活動を取り入れる。その場合、自主学習（宿題）の時間は設けない。

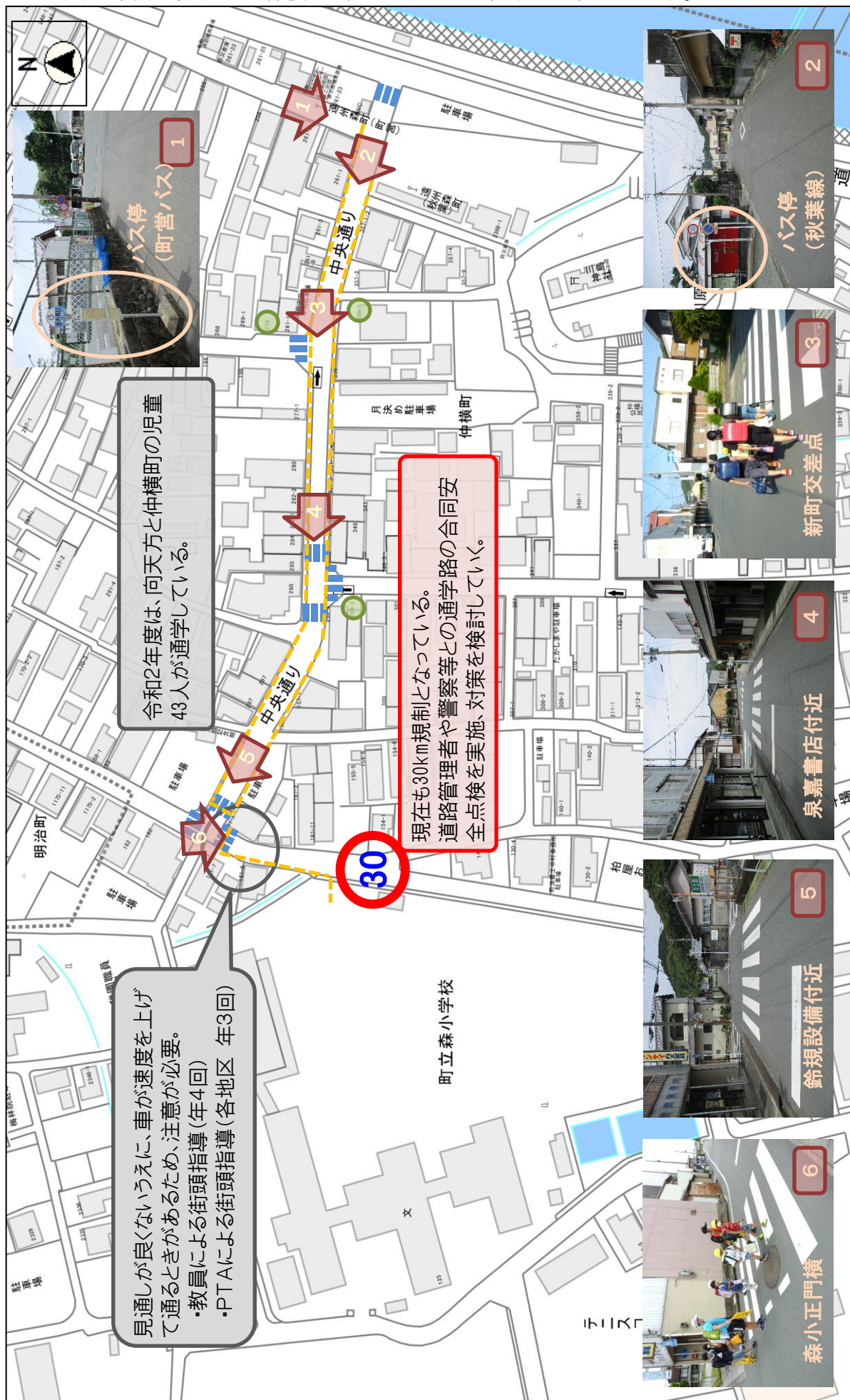






(2)通学分野『通学時の安全確保』

遠州森町バス停から森小学校までの通学経路と交差点等の状況を資料にしました。
令和2年度は、向天方と仲横町の児童43人がこの経路で通学しています。



遠州森町バス停から森小学校正門まで約290m、正門から校舎まで約110m

(2)通学分野『特別な日課への対応』

下の表は、森小学校の主な日課とそれに対するバスの待ち時間を一覧にしたものです。

この表から、以下の問題点が考えられます。

なお、森小学校から遠州森町バス停までの移動時間を余裕をもって10分としました。

問題点

- ① 金曜日課5時間授業の場合、待ち時間が多くなる。



日課の見直しを行う。

- ② 午前中授業の場合、三倉（大河内方面）の児童は給食なしで帰宅時間が遅くなる。



昼食を持参して、食べてから下校する。秋葉バスの時刻変更は、不可能。

- ③ 給食後下校の場合、1年生が4月の1か月と年間15日、2年生以上が年間15日、待ち時間が多くなる。



4月の1か月間、1年生の下校の待ち時間を解消するために、次ページの時刻表のとおり13:30のバスを運行する。

全学年の学期始め、学期終わりの年間15日については、バスの時間を考慮した日課表の作成を検討する。

日課	下校時刻	バス停への 移動時間	秋葉線		吉川線	
			バス時刻	待ち時間	バス時刻	待ち時間
普通日課5時間	15:00	10分	15:40	30分	15:39	29分
普通日課6時間	16:00	10分	16:22	12分	16:24	14分
B日課 5 時間(年間16日)	14:20	10分	14:40	10分	14:37	7分
B日課 6 時間	15:15	10分	15:40	15分	15:39	14分
金曜日課 5 時間	14:40	10分	15:40	50分	15:39	49分
金曜日課 6 時間	15:30	10分	15:40	0分	15:39	-1分
午前中授業(始業式・終業式等11日)	11:30	10分	12:07	27分	12:09	29分
給食後下校(1年生30日、2年生～15日)	13:15	10分	14:40	75分	14:37	72分
1年清掃後下校	14:00	10分	14:40	30分	14:37	27分

(2)通学分野『特別な日課への対応』

大河内線、秋葉線運行時刻表(月～金)(案)

4月の1か月間、小学校1年生が給食後下校(13:15)となるが、13時台のバスがなく、13時台以上の待ち時間が発生する。
これを解消するため、4月のみ、夢街道線の車両を使用した三倉・天方地区の小学校1年生限定の直行便を設定する。

- は定時運行
- は定時デマンド運行(予約型)
- は登校時の直行運行
- は4月のみ直行運行(1年生用)

